

消費税の増税に関する要望書

水産加工食品業界の発展振興につき、日頃からご理解とご指導をいただき、厚くお礼申し上げます。

私ども全国の中小零細水産加工業者からは、景気低迷の出口が見えないなかで消費税が引き上げられると、売上減少や値下げ競争が一段と深刻となるとの懸念の声が寄せられています。

我々水産加工業者は、水産物の安定供給という役割を担っていますが、今回の消費税の引き上げによって中小零細の水産加工業者がこれ以上の窮状に立たされると水産物の安定供給が果たせなくなるとの懸念が生じます。

さらに、消費税の負担者は、最終的には消費者であるべきであります。しかし、実際には中小零細業者に税率アップ分の値引き要請がくるなど、消費税の公平な転嫁は難しいのが現状です。

このようなことから、中小零細業者である我々水産加工業者は、今回の消費税の増税に関して下記のとおり要望します。我々の窮状をご賢察いただき、よろしくをお願いします。

記

1. 価格表示の方式は、総額表示を改めて、本体価格と税を区別する方式（いわゆる外税方式）に統一していただきたい。
2. 生活必需品である「食料品（水産加工品）」への消費税の税率を軽減していただきたい。

平成24年6月27日

水産加工食品全国団体連絡協議会